

平成 29 年度・第 5 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2018 平成 30 年 1 月 18 日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 5 名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、得上成子、栗原さつき、安藤一宏
 - (2) 欠席委員の氏名 無し
 - (3) 放送事業者側出席者名 代表取締役 越野 操 技術統括・放送担当 岩田豊

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 ラジトク!!ハッピーアワーもライブでハロー868「さいちやん 45」コーナー
- (2) 審議事項 2018 年 1 月度からの放送番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

(1) 報告事項

(放送担当より)

今回は、毎週金曜日 15:00~18:00 の生放送「ラジトク!!ハッピーアワーもライブでハロー868」の一部コーナーのご案内となります。この放送は、番組全体 3 時間のうち 45 分間について、昨年に募集した市民パーソナリティの中から、男性 MC として初登用させていただいた方に、単独で担当いただき、同刻他曜日と共通の「答えてハッピー」「ラジトク暦のページ」「パーソナリティのオリジナル」による 3 部構成となっています。本日のご試聴は 1 月 12 日(金)のもので、パーソナリティ独自のコーナーは、主にリスナー皆様から頂いたメッセージを紹介しつつ、地域ネタを交えた楽しいトークを展開する内容となっています。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

(番審委員より)

地域情報提供という、本来の番組趣旨から考えると、放送時間帯を考慮しても、少し碎け過ぎかなという印象を受けました。いろいろな話が交差していて少々早口、聞きにくいと感じる部分もありました。

(番審委員より)

ラジトクという番組の一部ということは理解できたのですが、コーナーによらず、番組全体の中で、ここからはこんな内容です、または、途中から聞き始めた人でもコーナー内容が把握できるアナウンスがあつて欲しいと思いました。正直なところ、どんな内容なのか把握しにくく感じました。

(番審委員より)

夕方前の時間帯にしては、ゆるめな内容なのかとも思いましたが、ある意味斬新であるとも思います。この放送に対する、リスナーさんからのメッセージは実際にも多いのでしょうか？ 多くのリスナーメッセージ紹介がありますが、その中に、コーナーへの意見などは届いていますか？ また、メッセージテーマをもっと早く知る手段はないのでしょうか？

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。このコーナーを担当する市民パーソナリティは、ご自身でSNS等を通じ、日常的にメッセージの募集を行っています。この部分に関して、今後は局としても連携を深めて参りたく存じます。また、らじトクの各コーナーに関しては、当該日に限らず、月～金の各担当者が、それぞれ地域情報のご紹介とあわせて、独自のコーナーを設けて、MCのパーソナリティを表現していただくようお願いしていますが、多少の温度差はあるようです。今回のご意見はそれぞれ担当者への展開とともに局全体としても共有を図ります。リスナー皆様の聴取傾向、好み等は多種多様なので、今後もバランス良く対応できるよう取り組んで参りたく存じます。

(2) 審議事項

(放送担当より)

本年度1月からの番組表を資料に皆様にご案内させていただきます。番組構成の全体を通じて、また個別の番組内容等も含め、委員の皆様よりご意見をいただければ大変幸甚に存じます。

(番審委員より)

地域限定的な特色を活かして、天気予報や交通情報は、より細かく、できればもっと放送回数が増えると良いなと思いましたが如何でしょうか？ 話し方も、単にきちっとお伝えするだけでなく、時には「雷注意報でてますよ～、xx地区の皆さ～ん気をつけてね～」というような、リスナーに語りかけるような、親近感の持てるアナウンスが嬉しく感じる人も多いと思います。

(放送担当より)

それぞれパーソナリティの個性を大切にしつつ、より親近感の持てる話し方、より正確な伝え方が実現できるよう、社内研修の機会を充実させ、今後の放送に活かしていきたいと思っております。

(番審委員より)

ホームページの記載情報を増やして、それぞれ番組内容の詳細をわかりやすくしてほしいと思いました。どんな番組なのか、どんな内容を喋っているのか、放送より事前に知ることで興味を持ちやすくすることは、今後、新しいリスナーの獲得につながるのではないのでしょうか？

(番審委員より)

土日など、週末に行われることが多い市内のイベントを生放送で紹介して頂く機会を増やしてほしいです。また今年には市政 60 周年等、節目のイベントも多いと聞いていますので、積極的な参加と紹介に尽力ください。

(放送担当より)

それぞれの番組案内について現在は、それぞれ制作者、担当 MC の皆様に個々に支援をお願いし、SNS 等でのご案内を当局でリンクさせて頂いています。今後はホームページ記載内容の充実、情報量を増やす工夫を進めて参りたく思います。また、地域イベントについては今後も可能な限り紹介していきたいと考えておりますので、放送番組審議委員の皆様にも、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

本日頂戴しましたご意見は、対応者への早急なフィードバックの実施とともに、今後の番組企画の立案等に強く反映させて参りたく存じます。また、皆さまの地域や近隣に於かれましても、引き続き、何かありましたら、何卒よろしくご紹介くださいませ。今後の番組再編とともに、積極的に取材や紹介などさせて頂ければと思います。どうぞよろしく願い申し上げます。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成 30 年 03 月 15 日(木)09:30～

次々回は 平成 30 年 05 月 17 日(木)09:30～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記 1.3 の人数及び 4 から 6 までの事項

公表年月日 平成 30 年 1 月 25 日

7. その他参考事項

特に無し

平成 29 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 29-05 回番審
---------	--------------	-----	-------------